

見慣れた名前 見慣れたメール いつものあの^人ですか

一見すると、いつもの取引先からのメール
その裏であなたの送金を狙う攻撃者がいます



ビジネスメール詐欺（BEC）に
ご注意ください。

手口と対策は裏面へ →

神戸信用金庫

ビジネスメール詐欺（BEC）とは？

ビジネスメール詐欺とは、取引先や経営者などになりすまし、偽の電子メールを企業や組織に送り、送金等を促す詐欺のことです。

主な手口



取引先になりすまし

取引先や関係者を装い、偽の請求書や振込先を送り付け、振込させる手法です。従業員のメールアカウントを窃取し、本人としてメールを送る手法もあります。普段のメールと見分けが付きにくいいため、攻撃であると気づきにくいです。



経営者・役員になりすまし

経営者や役員などを装い、「秘密の案件での相談がある」や「今相談したいことがあるので少し時間があるか」といった問い合わせをします。



第三者へになりすまし

弁護士やコンサルタント等、取引に関する第三者を装い、攻撃者の口座への送金を指示してくる手口も確認されています。

被害防止対策

☒ 送金に関するメールは、 メール以外の方法でも確認する

送金依頼や振込先の変更などがあった場合は、メールに記載された連絡先ではなく、普段使用している電話番号などで、取引先や社内の関係者に確認しましょう。

☒ 添付ファイルやリンク先を不用意に開かない

心当たりのない添付ファイルやリンクは開かないようにしましょう。知っている相手からのメールでも不審な点がないか確認しましょう。

☒ 不審なメールは周りに相談する

少しでも不審に感じたら、一人で判断せず、上長や担当部署に相談し、組織内で情報を共有しましょう。



被害にあってしまったら・・・

送金してしまった場合は、速やかに取引先の信用金庫へご連絡ください。不審なメールなどの証拠は削除せず、警察へ通報してください。